

グローバル化時代を見据え、より広い視野(GLOBAL)で、かつ、地元愛(LOCAL)にあふれる生徒を育成する



GLOCAL(グローカ) 鳴北

時津町立鳴北中学校
令和6年度 学校だより No. 21
令和6年11月15日
文責 校長 山本将司

避難訓練の実施！

11月13日(水)、期末試験の最終日に「地震」を想定した避難訓練を実施しました。

訓練実施に向け、職員間で『地震が発生したら、どう避難すべきか？どう安全を確保できるか？』を念頭において、先日の時津町学校安全研修会で講師の先生から学んだことを共有しながら、事前に様々ことを話し合いました。

「必ずしも校庭に避難するとは限らない。」「余震を考えると、外に出ても走らない方がいい。」「校舎の一部が損壊して、上から何かが落ちてこないか？」「けがや混乱で動けない人がいないか？」など、意見交換をしながら当日を迎えました。



(訓練前に内閣府の動画視聴)

実際は、地震による火災発生も考えられることから、グラウンドへの避難を行いました。けが人を想定して遅れて避難する生徒への対応係や、外に出てからの移動や集合の仕方については、前回と異なる訓練となりました。

今後は、停電により校内放送ができない場合や、パニックで動けない人が出た場合、グラウンドに出ない方がよい場合など、「訓練のための訓練」ではなく、「本当に起きたらどうなるか？」を想定した訓練を考えていきます。



避難の様子です。職員室も同様にまずは安全を確保します。

「もし本当に地震が発生したら・・・」を常日頃から意識しなければなりません。

期末試験が終わりました！

11月12～13日は、全学年の期末試験でした。生徒のみなさんは、これまでの学習の成果は発揮できたのでしょうか。使い古された言葉ですが「試験は、その後が大切」です。「得点より減点」に注目してもらいたいです。「わかっていたのに・・・」や「全然わからない」など、自分の弱点を確認や分析をして、そこを改善しなければなりません。「失敗するなら、今のうち」です！

近日中に、結果がすべて返却されます。ご家庭と一緒に見直して、これからの学習計画を立ててください。

